



母校への恩返しに

知名中学校第16回卒業還暦同窓会（有川清加実行委員長）が、3月9日に母校である知名中学校、下平川、知名、住吉の各小学校へ寄付金を贈呈しました。同会のメンバーは85名で、知名中学校で有川さんは「子どもたちのために」と神田良文校長へ寄付を手渡し、神田校長は「子どもたちのために使わせていただきます」と感謝を述べました。



災害発生時の心強い味方に

知名町と自衛隊の退職者らで組織される県隊友会知名支部（吉田末次支部長）が、3月12日に町長室で、大規模災害発生時における協力に関する協定を結びました。協定は、大規模災害が発生した時に、避難所の開設及び運営補助やがれきの撤去などを町が同支部に協力を要請できるものです。



第1回「すまいる杯」

認定こども園すまいるの園児による将棋の大会「第1回すまいる杯」が、3月14日に同園でありました。この日のトーナメントに向けては、昨年の7月から山下達成さん（知名字）の指導のもと、7回の将棋教室が開かれました。今回参加したのは、5、6歳の園児16名で、大人顔負けの対局を繰り広げていました。



琉球國祭り太鼓卒業公演

琉球國祭り太鼓沖永良部支部の第19期卒業記念公演が、3月17日にあしびの郷・ちなででありました。現在、沖永良部支部には約120名が所属しており、今回は6名が卒業。公演には、ゲストとして沖縄から玉城流玉扇会玉城盛義琉舞道場のメンバーも参加し、22演目の迫力ある演舞を披露。会場に訪れた観客を魅了しました。



無農薬バレイショを収穫

沖永良部高校生が企画提案した、無農薬栽培によるバレイショの収穫作業が、3月18日に田皆字の畑でありました。平成28年10月1日から「じゃっきーファーム」と名付けた畑で、キラゲ生産で廃棄される菌床を活用した土作りを行い、29年12月に種まき、休日を利用した栽培管理などを経てこの日の収穫を迎えました。



創作舞踊集団「結華」

創作舞踊集団「結華」の公演が、3月24日にあしびの郷・ちなででありました。昨年5月の五月の祭典のゲストとして来島したメンバーは7名でしたが、今回は子どもから大人までのメンバー16名が出演。ダイナミックな創作エイサーなど14演目を披露し、会場に訪れた観客を魅了しました。